

科目名		CAD実習 I				
担当教員		野口 信彦	実務授業の有無	○		
対象学科		建築士学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数		時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方		BIMソフトで、簡単なモデリングができるようにします。 1. BIMソフトの基礎操作を中心に見方、描き方を解説・演習する。 2. 条件に則したモデリング制作の進め方の基本を理解する。 3. 最終的には、木造住宅の製図、モデリングを作成し、評価、解説を行う				
学習目標 (到達目標)		BIMソフト (Autodesk Revit) の操作について学びます。 Revitの操作だけでなく、AutoCADとの連携も含めて、簡単なオリジナルモデルのモデリングができるようになります。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		はじめての Autodesk Revit LT /プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備・備考		
1	1-REVITの基本操作を学ぶ。 ① 基本設計 ・モデリング ② プレゼンテーション ・マテリアル ・方角、場所、太陽の設定 ・パースとウォークスルー ・レンダリング ③ 図面作成 ・各種図面の作成 ④ ファミリの作成			方法：テキストに従い、解説、演習～課題を行う。 集合住宅のモデリングを行いながら、REVITの基本操作を段階的に習得し作品を制作する。		
2	木造2階建て住宅のモデリング ①簡単な木造住宅のモデリング。			方法：プリントに従い、解説、演習～課題を行う。 木造2階建て住宅のモデリングを行いながら、REVITの基本操作で木造住宅のモデリング作品を制作する。		
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
課題評価	期限内提出			最初はテキストに従いながら基本的な操作方法を学びますが、後半はテキストで学んだ知識を基に木造住宅のモデリングを行います。基本操作については調べずにできるように体得して下さい。		
80 %	20 %	%	%			
成績評価基準は						
A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		設計事務所にて設計業務に11年従事				